

ストレス(負荷)がかかっていませんか?

健康な方でも、毎年ストレス測定検査を受けた方が良いです... 恐らく、これまで一度くらいは検査を受けたかもしれませんね。

HeartTrends® -
(ハートトレンドズ) - 心筋虚血の早期発見のために、楽にできる代替的負荷試験

**HeartTrends®**

HeartTrends® CE認証取得済みであり、FDAは承認待ちです
Lev-El Diagnostics 社の製品

医師向け

試験描述:

心拍変動 (HRV) は、死亡率や突然死のマーカーとして確立されており、これを観測することで安静時の冠動脈疾患 (CAD) 患者の突然死が減少していることが分かっています。この情報に基づいて、HeartTrendsは、安静時の心筋虚血を早期に検出するために、エビデンスに基づいた、高感度で、革新的な検査が行えるよう開発されました (Am. J. Cardiol. 115:1518, 2015 と J. Am. 心臓協会. 8 : e014540, 2019)。臨床研究では、HeartTrendsと運動負荷試験の双方をその後の冠動脈造影に関連付ける場合、標準的な運動負荷試験と比較して高い感度 (77%) が示されています。心筋虚血を除外するための陰性適中率は98%でした。結果が異なる場合があり、低い結果が出る場合もありますが、HeartTrendsは患者診断を強化するため、さらに新しい「リスク因子」を追加しています。

HeartTrendsは

患者の病歴、症状、危険因子、血液検査や、臨床判断とともに、ひとつの特異なDyDx 指標値を報告します。指標値は、冠動脈疾患の診断を補足する予後スコアとして使用できます。HeartTrendsは、患者に診断的所見を提供することはありません。

臨床診療のための推奨事項:

冠動脈疾患が認められていないリスク集団のスクリーニングで、以下の項目が一つ以上当てはまる: 40歳以上の男性、50歳以上の女性、糖尿病、喫煙、家族歴、脂質異常症、またはその他の心血管リスク因子が認められる。無症候性の被験者は、心血管リスク評価の一部として、また非心臓性胸痛症候群の人としても検査されます。

テストをしてはならない基準:

既存の虚血性心疾患 (CAD)、心房細動または粗動がある。急性冠症候群又は典型狭心症の診断を受けた。心臓ペースメーカーを植込んでいる。心不全、中等度または重度の肺疾患、急性心筋炎又は心筋症の臨床診断を受けた。薬物依存症またはアルコール依存症が認められた、左脚ブロックの出現、重篤な心室内伝導遅延、またはベースラインでの重篤な (>1mm)ST逸脱。ベータ遮断薬は、少なくとも検査の24時間前から控えてください。アスリートは、真の目標心拍数測定を行うためルームランナーを使用してください。

開示:

虚血を検出するための他の非侵襲的検査の結果と同様に、検査を受けた臨床施設で、結果を解釈しなければなりません。たとえば、HeartTrendsの結果が陽性の低リスクの無症候者は、さらに具体的な非侵襲的評価やリスクを詳しく調べることを勧められる場合があります。また、HeartTrendsの結果に関係なく、典型的な冠症候群を患っている高リスクの患者はさらに冠動脈を評価するために専門機関の紹介を受けなければなりません。



**HeartTrends®**
楽にできる代替的負荷試験

健康な被験者の早期心臓検査



Stress Testing

with out Stress



HeartTrends®

検査を受ける

Record

簡易的な心拍数計に接続して、心臓の活動を20分間記録する

Enjoy

検査中も、通常の日常活動(座る、食べる、歩く、話す、買い物をする)を行うことができる

Upload

データをアップロードするのに、即時に分析でき、また安心して使用できる

HeartTrends® の概要

- 運動負荷試験よりも正確な心臓検査
- 心拍数レコーダーを20分着用する
- 負荷のかかる作業はない
- 通常の活動ができる - 座る、食べる、歩く、話す、買い物をする
- 臨床的に証明されている
- クラウド分析...瞬時に結果が分かる

使用方法

自律神経系の入り口にあたる、心拍数の変動は、心筋虚血を早期に発見できる可能性が高い冠動脈疾患と関連があります。

HeartTrendsは、安静時の短時間、市販の心拍数計 (Holterモニターなど) を使用して記録されたR-R間隔を分析します。

臨床試験で、HeartTrendsは標準的な運動負荷試験に代わる優れた検査であることが示されています。 楽に使用でき、放射線や負荷のない検査です。

HeartTrendsを、早期発見と治療のために、リスクや手間を省いた標準的な年次検査の一環として使用できます。

誰のために

以下を早期のスクリーニング検査で検出します：
40年以上の喫煙 | 家族歴 | 高血圧 | 糖尿病、または高コレステロール

トレッドミル(ルームランナー) 検査を実行できない
高齢者 | 過体重 | 障害者 | 胸痛症候群 (逆流など)

場所

検査施設 | 家族医 | 救急医療センター | 生命保険会社 | 薬局チェーン | ショッピングモール | 病院

詳細につきましては以下のサイトをご覧ください：
www.HeartTrends.com